

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	財政課	事業No.	31
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始	H29	終了	R2
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画	飯田市行財政改革大綱及び実行計画			
		飯田市公共施設マネジメント基本方針			
指定管理者制度に関するガイドライン（庁内導入指針及び事務処理要領）					
法令・例規等	飯田市行財政改革推進委員会条例				
	飯田市行財政改革推進本部設置要綱				
	飯田市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例				
事業目的		対象	歳入歳出予算額、日常業務、職員の総数、組織風土、公共施設（建物）		
		意図	限られた資源（ヒト・モノ・カネ）を効果的に活用したムリ・ムダ・ムラの無い行財政運営		

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・ 行財政改革大綱(平成29～平成32年度)及び2020年度実行計画に基づき、各取組の実施、進行管理を行いました。 ・ 行財政改革推進本部会議では、喫緊の課題を整理し、着実な実施に向けた方針等を決定し、その取組を行いました。もっと良くする改革推進委員会では、将来を見据えた構造的な改革の研究として、RPAの導入に向けた検討を行い、対象業務の把握を行いました。また、行財政改革推進委員会から各種取組に対する意見等を伺いました。さらに、公共施設マネジメント基本方針に基づく優先検討施設の方向性の整理では、第1段階（5年間）の総括を行うとともに、第2段階の基本的な考え方や進め方の整理を行いました。		委員報酬及び旅費				107				
				その他の経費				0			
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	市議会への報告(実行計画及び実績報告)		回	2	2	2	1	2	1		
	行財政改革推進委員会の開催		回	3	3	3	3	3	3		
	行財政改革推進本部会議の開催		回	12	11	12	13	12	14		
	指定管理者制度導入施設運営状況の公表		回	1	1	1	1	1	1		
1年度決算(千円)	予算額		159	特定財源内訳及び補足事項							
	決算額		107								
	財源の状況	国庫支出金		0							
		県支出金		0							
		地方債		0							
		その他		0							
一般財源		107									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	9	11	21	159	107	行財政改革大綱・実行計画進行管理事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・ これまでの量的かつ質的な行財政改革では大きな効果が見込めなくなっていることから、RPAの活用、窓口のオンライン化をはじめとする電子化の推進など、将来を見据えた構造的な改革を軸として、取組を進めていく必要があります。 ・ 元年度に「公共施設マネジメント基本方針に基づく公共施設（建物）の適正管理（第2段階）」の基本的な考えなどをまとめたことから、2年度においては施設タイプ別の整理の方針に基づいて、着実に取組を進める必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		・ 現行の行財政改革大綱が2年度末で推進期間を終えることから、2年度に次期行財政改革大綱の策定を行います。次期大綱の策定にあたっては、これまでの取組の振り返り、現状の把握を行うとともに課題を整理した上で、公共施設マネジメントも含め、将来を見据えた構造的な改革を中心とした組み立てを行う必要があります。							
次年度に向けての取り組み		・ 2020年度大綱に基づく実施計画の取組項目をはじめ、課題を取り巻く状況の変化に対応し、不断の取組を進めます。 ・ 将来を見据えた構造的な改革に向け、しくみや手法の研究や検討、方向性の協議、取組を進めます。 ・ 現状の把握を行い、課題を整理した上で、次期行財政改革大綱の策定を行います。							